

主 張

新入社員諸君！この人生、大変なんだ

新入社員諸君、入社おめでとう。数ある業種の中から、よくぞ我がコンクリート製品業界の門を叩いてくれた。我々は大いに諸君を歓迎する。

昨年実施した国勢調査の速報値によると、日本の総人口は1920年の調査開始以来、初めて減少に転じた。統計からも少子高齢化が裏付けられた訳だ。長く続いた景気低迷の影響で各企業が雇用を抑制してきたため、ここに来て人手不足は全産業で深刻化している。まさに全産業間で人材争奪戦が繰り広げられている。それだけにコンクリート製品業界の門を叩いた諸君は、業界にとつて期待の星だ。

打設して構造物を構築する現場打ちコンクリートが主流だった。しかし人手不足の影響で、型枠や鉄筋を組む職人の確保が難しくなっている上に、労務費も高騰している。そこで注目されているのがコンクリート製品だ。コンクリート製品は完成品を現場で据え付けるだけのスピード施工が可能で、省力化・工期短縮に大きく貢献する。しかも工場生産なので品質も安定している。今や、現場打ちコンクリートを製品化して施工する「プレキャスト化」の推進が大きなうねりとなっている。

昨年11月には、国交省が産学官連携により建設現場の生産性を革命的に向上させる「i-コンストラクション」を打ち出した。その柱の一つがプレキャスト化によるコンクリート工の生産性向上だ。議論の場

となるコンクリート生産性向上検討協議会では、諸君の先輩たちがコンクリート製品の活用促進に向け努力を重ねている。新入社員諸君は、かつてないほどに注目を集めている業界の門を叩いたのだ。

そうは言っても新入社員諸君、この仕事を気楽な稼業と思つたら大間違いだ。足下の経営環境は先輩たちが「経験したことがない」ほどに厳しい。それだけに諸君には将来、この業界を担っていく重い責任がある。環境はめまぐるしく変化し、もしかすると苦難の方が多いかも知れない。かつて作家の山口瞳さんが新入社員に贈った言葉がある。「苦しみつつ、なお働け。安住を求めな、この世は巡礼である」。働くのは会社のためでも家族のためでもない、自分のためだ。失意の時はこの言葉を思い出してくれ給え。重要なのは諸君が持つフレッシユで柔軟な発想を大切にすることだ。新入社員諸君！この人生、大変なんだ。

道路雑草抑制の新技术

関東地整 P Ca製品で4件選定

国交省関東地方整備局は3月18日、高崎国道河川事務所と関東技術事務所が技術公募していた「高崎河川国道事務所管内における道路雑草抑制に関する新技术」について16技術を選定し公表した。

技術公募はシート、土・繊維素材、植生等により道路の中央分離帯、

路側帯、路肩、道路予定地等で雑草の発生を1年以上抑制できるNETIS登録新技术が対象。要求性能として、▽道路における様々な部位に施工可能▽屋外における設置が可能▽施工費用(直接工事費)は1.0mあたり110円程度▽

施工に際し、道路又は道路附属物

に損傷発生の恐れがない▽設置後、道路利用者や第三者へ周辺環境に影響が発生しない▽技術特性に関する試験データの提出が可能▽施工コストや積算基準に関する資料の提出が可能▽設置後、特別な維持管理を要しない、の各項目を全て満足することを求めている。

関東地方整備局新技术活用評価会議で審議した結果、コンクリート製品企業の技術では▽法面保護ブロック「ロードキーパー」(共

選定された。選定技術は高崎河川国道管内の国道用地等において試験施工を行い、技術毎に雑草抑制の効果検証を実施する予定。コンクリート製品以外の選定技術は次の通り。

▽ワイードコート工法(ワイードコート工法協会)▽緑化マルチフェルト(ver.600)を活用し



グラストップ

たパワーマルチ工法/目地箇所に発生する雑草管理用防草シート(小泉製麻)▽ザッソレス・セントオーガスチングラス(佐藤渡辺)▽強壮雑草抑止用防草シート「チガヤシート」(白崎コーポレーション)▽芝品種ティフ・ブレアを用いた工法(タキイ種苗)▽防草用エコーレ・オーダスを用いた雑草等抑制工法(東洋紡)▽植栽地の省管理技術「グリーンフィールド」(ニチノー緑化)▽マルチマツト(北陵ジーアールシー工業)▽TB緑化工法(水戸グリーンサーピス)▽綿ニット製防草シート「お墨付き」(八木繊維工業)▽マツトペーパー(ライトウエイ)

生産量18カ月連続で減少

中国セメント 中国国家统计局が発表した12月のセメント生産量は、2億3875万トン(前年同月比8.2%減)だった。前年実績を下回るのは18カ月連続。